

8

第6回模擬テスト 解答

1 (各4点×3, 計12点) (が多いほど難しい問題, 最高は 5つ)

- (1) ア (2) エ (3) イ

解説

(1) What's wrong? は何か問題がありそうな人に「どうしましたか」と問いかける表現。

訳 ビル : やあ, トモコ。調子がよくなさそうだね。どうしたの?

トモコ: 熱があるの。たぶんかぜをひいたんだわ。

ビル : 大丈夫? 家に帰って寝たほうがいいよ。

トモコ: ええ, そうするわ。ありがとう。

(2) 空所の前では家族で花火を見にいく話をしていて, 空所のあとではリングもいっしょに行くことになっているので, 空所にはリングを誘う表現が入ると考えられる。<Do you want to + 動詞の原形 ~?>は「~しませんか」と誘うだけ表現。

訳 マコト: やあ, リング。今度の土曜日に何か予定がある?

リング: いいえ, なぜ?

マコト: あのおさ, 家族といっしょに花火を見にいくんだ。ぼくたちといっしょに行かない?

リング: すてきだわ。どうもありがとう。

マコト: お父さんとぼくが夕方6時にきみの家に行くよ。それでいい?

リング: いいわ。ありがとう。

(3) ユキコが No, thank you. 「いえ, 結構です」と言っているなので, 父親が何かを申し出たと考えられる。

訳 父親 : 忙しそうだね。何をしているのかい?

ユキコ: 来週の修学旅行の準備をしているの。

父親 : ああ, なるほど。何か助けが必要かな?

ユキコ: いいえ, 大丈夫。自分でできると思うわ。

父親 : わかった。天気がいいといいな。

Point 会話文では, 会話全体が自然な流れになるものを選ぶ。

2 ((1)(2)各3点×3, 他各5点×2, 計19点) (が多いほど難しい問題, 最高は 5つ)

- (1) ウ (2) A エ B イ

(3) 正夫が毎朝, かばんを持って, とても一生懸命に学校まで走っていること。

(4) (例) you practice hard every day

解説

(1) 空所に入る可能性があるのは, が help, support, understand, が「小さい」の意味の small, little, が「難しい」の意味の difficult, hard である。 を含む文は <It is ... for - to + 動詞の原形.> 「-にとって~することは...だ」の構文になっている。 **Back** 中3文法⁶

(2) A このあとで父親が次郎の言ったことを否定して, 正夫が走って登校していることを話すので, 「正夫は努力していない」という内容が入ると考えられる。

B 前の I don't agree. は「正夫のようにトレーニングできる人はほとんどいない」という次郎の発言に対する反対であること, Bのあとでは熱心に練習する選手の例をあげていることから考える。 **Back** 中2文法¹, 中3文法¹³

訳 ア 多くの生徒は正夫ほど一生懸命練習しないよ。

イ とても熱心に練習する人はたくさんいる。

ウ あなたはぼくに正夫のような上手な野球選手になれと言ったよ。

エ 正夫みたいに上手な選手はそんなに練習する必要はないんだ。

オ 毎日トレーニングをするために,(ほかのことは)何もするな。

Point 空所を埋める問題では, 空所の前後の内容と合うものを選ぶ。

(3) このあとで学校まで走ることに話しているのだから, that は前の父親の発言の最後の文を指していると考えられる。

(4) 文全体は「もし〔 〕なら, おまえにはレギュラーのチャンスがありうるぞ」という意味なので, 「おまえが毎日一生懸命練習する」「おまえがもっと努力する」などの文を入れる。

Back 中2文法⁵

全訳

父親：元気がないな。どうしたんだ？

次郎：なんでもないよ。

父親：話してごらん, 次郎。どうして沈んでいるんだ？ 私はいつでもおまえを手助けするぞ。

次郎：うん...今度の野球のトーナメントでレギュラーに選ばれなかったんだ。

父親：そうか。残念だったなあ。それで, 友達の前夫くんはレギュラーに選ばれたのかい？

次郎：うん。あいつは才能を持ったうまい選手だから...でも一生懸命練習してはいないと思う。

父親：ああ, おまえは彼に才能があると思っているのか。彼はそのためにレギュラーに選ばれたのかな？

次郎：そうだよ。小さいころ, あいつはいつもいちばん上手なスポーツ選手だったよ。今は, チームでいちばんうまい選手たちの中の1人だ。正夫みたいに上手な選手はそんなに練習する必要はないんだ。

父親：私はそうは思わないな。おまえの知らないことを教えてやろう。私が朝会社に出かけるとき, 私はよく前夫くんに会うよ。彼は毎朝かばんを持って, とても一生懸命に学校へ走っていくよ。

次郎：本当？ 信じられないなあ。あいつの家は学校から 10 キロくらい離れているんだよ。毎朝学校へ走ることでトレーニングするなんて, ぼくには難しいな。あいつみたいにトレーニングできる人はほとんどいないと思う。

父親：私はそうは思わないぞ。とても熱心に練習する人はたくさんいる。たとえば, メジャーリーグの有名な選手たちは, よりよい選手になるためにとても熱心に練習するよ。

次郎：そうだね。でも彼らは才能を持ったすばらしい選手たちなんだと思うよ。

父親：なあ、次郎。才能を持っている人はいる。でも、才能を持っていることよりも、努力することのほうが大事だ。もし〔例：おまえが毎日一生懸命練習する〕なら、おまえにはレギュラーのチャンスがありうるぞ。

次郎：わかった、やってみるよ。お父さんのおかげでやる気が出たよ。ありがとう、お父さん。

3 ((1)(4)各3点×4, 他各4点×3, 計24点) (が多いほど難しい問題, 最高は 5つ)

- (1) A like B For (2) Have you ever heard how salt is
 (3) E (4) a riding b driving (5) U

解説

(1) A 空気や水も私たちの体にとって大切なものなので, like「～と同じように, ～のように」を入れる。

B for example「たとえば」の表現にする。

(2) 「(今までに)～したことがありますか」は, 現在完了の疑問文< Have + 主語 + ever + 過去分詞 ~? > で表す。「日本で塩がどのように使われているか」は, 間接疑問文< 疑問詞 + 主語 + 動詞 ~ > で表す。間接疑問文では< 主語 + 動詞 > の語順になることに注意。 **Back** 中3文法③, ⑤

(3) うしろの for our lives「私たちの生活にとって」とうまくつながるのは useful「役に立つ」しかない。塩のさまざまな使いみちを紹介しているこの文章のまとめとなることばでもある。

(4) 第4段落に関する会話。第5文の語を使って答える。 **Back** 中2文法⑦

訳 A：非常に寒いときに道路に塩がまかれるのはなぜですか。

B：より安全に歩いたり自転車に乗ったり車を運転したりするために, 道路から氷を取り除くためです。

(5) ア ガラスと紙は第3段落第4文に出てくるが, この文は化学産業で作られるものの例を述べているので, 一致しない。

イ 第2段落第4文と第3段落第5文から, 化学産業のほうがより多くの塩を使うことがわかるので, 一致しない。

ウ 第3段落最後から2番目の文に一致する。

エ 第4段落第2文の内容と一致しない。

訳 ア ガラスと紙は食品産業で作られるものの例である。

イ 化学産業よりも食品産業で多くの塩が使われている。

ウ 化学産業で使われる塩はふつう外国から来る。

エ 何年も前は道路に多くの塩を使ったが, 私たちはもう使っていない。

Point 本文と一致する内容を問われるときは, 本文の中でよく似た文を探しだし, 比較する。

全 訳

「塩」という語を聞いたら、何を想像するだろうか。おそらく、キッチンテーブルで使う塩を想像する人もいれば、海水を想像する人もいるだろう。私たちは塩を食料品店やスーパーマーケットで買うことができ、それを毎日使っている。私たちは塩が空気や水と同じように体にとって大切であることを知っているが、多くの人はそれが私たちの生活の中でどのように使われているかを知らない。

日本で塩がどのように使われているか聞いたことはあるだろうか。塩は家庭で私たちが料理したり食べたりするときに使われる。塩はまた、みそ、しょうゆ、加工食品などを作るために、食品産業で使われる。家庭と食品産業で使われる塩の量は、2007年では約100万トンである。しかし、これは日本で使われる塩の総量ではない。私たちは1年に約900万トン使うのだ！ どうすればそんなに多くの塩を使えるのだろうか。

その答えは化学産業に見つけることができる。塩が分解されると、ほかの物質が得られる。これらを使うことによって、多くの種類のものが工場で作られる。たとえば、ガラス、紙、薬、CD、コンピューターの部品が作られる。化学産業は、私たちが生活で使うたくさんのものを作るために、1年に700万トン以上の塩を使う。化学産業用の塩はふつう外国から来る。したがって、私たちの生活は塩を通して外国に支えられていると考えることもできる。

塩は交通安全にも使われる。場所によっては、非常に寒いときに道路に塩がまかれる。なぜだろう。塩は道路から氷を取り除くからである。そうすれば、私たちはより安全に道路を歩いたり自転車に乗ったり車を運転したりできる。この目的で使われる塩の量は1年で約50万トンである。

私たちの生活には塩の使いみちがたくさんあることを私たちは知った。十分な塩がないと何が起きるだろうか。おそらく、私たちは生活の中に変化を見るだろう。塩は私たちの生活にとって大切に役に立つものである。今度家で塩を使うときにこのことを思い出して、塩から作られているものについてさらに学んでみよう。

4 ((1)(4)各3点×6, 他各5点×2, 計28点) (が多いほど難しい問題, 最高は 5つ)

(1) ウ エ (2) began twenty years ago

(3) (例) 彼女が言ったとおり、「おはよう」とあいさつをしてお互いにほほえみ合ったら、温かな気持ちになったから。

(4) (例) called (例) told (例) changed (例) answered

解 説

(1) 第1段落第5文を参照。

訳 最初、トオルはほほえみリーダーであることが好きではなかった。なぜなら

ア 朝遅く起きたかったから。

イ 校門で彼にあいさつを返す生徒は1人もいなかったから。

ウ 彼は「おはようございます」を何度も繰り返したくなかったから。

エ アベさんがほほえみリーダープロジェクトは古くさいものだと言ったから。

Toru is proud of being a smile leader ということは文章の最後に書かれていて、彼をそのような気持ちにしたできごとがその前4つの段落に書かれている。そのできごとから読み取れる内容を表した選択肢を選ぶ。

訳 今ではトオルはほほえみリーダーであることを誇りに感じている。なぜなら

ア 友達のシュンくんが彼にほほえみリーダーになってもらいたいと思っているから。

イ 彼は学校の近くに住む人々と話すのが好きだから。

ウ 彼は、ほほえみリーダープロジェクトは表面的なものにすぎないと思っているから。

エ 彼は、本物のコミュニケーションがそのプロジェクトから生まれる可能性があると感じているから。

- (2) 第8段落と第9段落のトオルとアベさんのやりとりを参照。本文では現在完了が使われているが、質問は過去の文なので、過去の文で同じ内容になるように答えること。

訳 質問：ほほえみリーダープロジェクトはいつ始まりましたか。

答え：それは20年前に始まりました。

- (3) Ms. Abe was right. という文は最後から2番目の段落にあり、この前にシュンくんとコミュニケーションがとれたときのことが書かれている。このときの状況が、第7段落第2文でアベさんが言ったことと同じだったために出たことばである。解答では、アベさんの言ったこととシュンくんとのできごとを結びつけて説明するとよい。

- (4) 前後の students と“smile leaders”の関係から、「～と呼ばれる」という受け身の意味を表す過去分詞 called が適切である。 **Back** 中3文法12

< tell + (人) + that ~ > 「(人)に～だと話す」の形にする。say, speak, talk はこの形では使えない。 **Back** 中3文法7

第10段落から、トオルが考え方を変えたことがわかる。

最後から3番目の段落に書かれているシュンくんの様子を動詞1語で表すと、answered 「あいさつを返した」になる。in his own way は「彼自身の方法で」という意味。

訳 トオルの中学校では、「ほほえみリーダー」と呼ばれる生徒たちが毎週月曜日に校門に立って、他の生徒たちに朝のあいさつをする。トオルはそのリーダーの1人である。ある朝、トオルは校門である女性と話をし、ほほえみリーダーであることが好きではないことを彼女に話した。しかし、彼女の話聞いたあとで、彼は考え方を変えた。ある月曜日の朝、校門でトオルはふだんあまり話さない生徒に話しかけ、その生徒は彼なりの方法であいさつを返した。彼らはともにうれしく感じた。

Point 本文と同じ内容の文を作るときは、本文の中でよく似た文を探しだし、それと同じ内容になるようにする。

全 訳

去年の4月にぼくは学級委員になりましたが、それについて好きではなかった1つのことが「ほほえみリーダー」の1人であることでした。ぼくたちの学校の学級委員は、毎週月曜日に早く登校して、校門を通るすべての人におはようございますと大声で言うために、校門に立たなければなりません。ぼくたちはこれをほほえみリーダープロジェクトと呼んでいます。ぼくはふだん早く起きるので、早く登校することはぼくにとってなんの問題もありません。でも、おはようございますと何度も100回以上も！

叫ぶのは好きではありませんでした。それは表面的なものにすぎないと思っていました。ぼくたちはただおはようございますと言うだけで、あいさつを返す生徒もいれば、返さない生徒もいました。それだけでした。ほほえみリーダーたちはほほえんでいたでしょうか？ いいえ！ どうしてほほえむことなどできたでしょうか。それは本物のコミュニケーションではないとぼくは思っていました。

6月のある月曜日の朝、ぼくたちが校門に立っていたとき、ぼくは1人の女性がぼくたちの近くを歩いているのを見かけました。彼女はぼくたちを見てほほえんだので、ぼくは彼女に「おはようございます！」と大声で言いました。

彼女は近づいてきて、「おはようございます。私はアベマリコです。お名前を聞いてもいいですか」と言いました。

「ぼくはトオルです。はじめまして、アベさん」とぼくは答えました。

「はじめまして」と彼女は言いました。「私はこれが好きなのよ。あなたたち中学生がお互いに朝のあいさつをするのが」

「ありがとうございます」とぼくは言いました。「でも、あなたがなぜこれが好きなのかぼくにはわかりません。ぼくはこれがあまり好きではないんです。表面的なものにすぎないと思うんです」

「本当にそう思っているの？ お互いにおはようと言ってほほえむとき、人は何か温かいものを感じるのよ」と彼女は言いました。「このプロジェクトは私の子どもの1人がこの学校にいたときに始まったの。あの子はそのときほほえみリーダーだったわ。ちょうどあなたと同じようにこれをやったのよ。今では母親になっているわ」

「ぼくたちの学校では長い間ほほえみリーダープロジェクトをやっているってことですか？」とぼくはたずねました。

「そうよ」と彼女は答えました。「20年間。あなたたちはそのことを誇りに思うべきよ」

このあと、ぼくの中で何かが変わりました。ぼくは、このプロジェクトは単に表面的なものではないのだと思い始めました。

とても内気でふだんはほとんど話をしない生徒が1人いました。その子はぼくたちの朝のあいさつに一度も返事をしたことがありませんでした。ぼくはその子をシュンくんと呼んでいました。ある日、休み時間にシュンくんを見かけたときに、ぼくはやさしい声で「やあ、ぼくはトオルっていうんだ。元気？」と話しかけました。シュンくんは何も言いませんでした。ぼくはほほえんで、「ぼくはほほえみリーダーの1人なんだ。今度の月曜日に校門できみを見かけたら、きみにおはようって言うね、いい？」と言いました。シュンくんは何も言いませんでした。

次の月曜日の朝、ぼくはシュンくんを見かけて、「おはよう、シュンくん。ぼくを覚えている？」と大声で言いました。

シュンくんは立ち止まってぼくを見ました。何かを言おうとしているのだと思いました。ぼくはほほ

えんで、「今朝は元気？」と彼に言いました。ほかのほほえみリーダーたちもシュンくんにおはようと言いました。そしてぼくたちは待ちました。

するとシュンくんが口を動かし始めました。声は聞こえなかったけれど、それは彼の「おはようございます」だとわかりました。シュンくんの顔はほほえんでいました。ぼくはほほえみ、ほかのほほえみリーダーたちもほほえみました。ぼくは自分の中で温かいものを感じました。ぼくたち全員がともにうれしく感じました。

これだったのです！ アベさんは正しかったのです。それは本物のコミュニケーションだったとぼくは信じています。

今ではぼくはほほえみリーダーであることを誇りに感じています。

5 (17点) (が多いほど難しい問題, 最高は 5つ)

(例) I agree. There are many things that students can do in their free time. But I think reading books is the most important for them. They can learn many things from books. Reading more books will make their life better. (40語)

解説

まず意見に賛成か反対かを書き, そのあとに自分の考えを書くとよい。賛成・反対は次のように表すことができる。

賛成: I agree. / I'm for this opinion.

反対: I disagree. / I don't agree. / I'm against this opinion.

Point 比較的自由的な内容の英文作は, 自分が知っている単語を使って, 問題の指示にあった英文を作る。